

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1年前期	1	2	教職必修
担当教員			
角替 弘規			
添付ファイル			

講義概要	教育は人類社会における普遍的な営みの一つではあるものの、それらが行われる社会のあり方によってそのあり方が大きく左右される。教育を単なる個人的な営為としてミクロな観点からとらえるだけでなく、教育のあり方を規定する社会のあり方にも注目することによって、教育に内在する力やその影響力を客観的に検討する。特に近代学校の成立とそのメカニズムを批判的に検討することを通じて、公教育に内在する権力関係について考察する。		
授業計画	1	授業のガイダンス：「社会」とは？「教育」とは？ この講義の導入として、すべての回をとおして重要なキーワードとなる「社会」と「教育」について批判的観点から検討する。	
	2	「近代」とは何か 現代社会を読み解く上で欠かせない「近代」という概念について解説する。	
	3	近代家族の成立と「子ども」の発見 「教育」の主たる対象となる「子ども」とは何だろうか？どのような存在なのだろうか？	
	4	近代国家と近代学校の成立過程とその意味 「近代学校」とは何だろうか。何のために「学校」をつくり、何のために子どもを通わせているのだろうか？	
	5	教育と社会移動 「学歴」と「能力主義的移動」について考える。	
	6	学歴社会と社会階層 私たちの社会は平等な社会なのだろうか？	
	7	マジョリティとマイノリティ この社会が平等でないとしたら、どうしたら平等な社会が実現できるだろうか。	
	8	社会的マイノリティと教育 教育は社会的弱者（＝マイノリティ）が被っている様々な不利益を克服することに貢献しているのだろうか。	
	9	ジェンダーと教育 ジェンダー平等がなかなか達成できないのはなぜなのだろう。	
	10	グローバル化と教育機会 日本の教育はグローバル社会における多様性に対応できているだろうか。検討してみよう。	
	11	組織としての学校と教員（チーム学校） 教育現場の様々な課題にひとりの教師が対応することはなかなか難しい。現代では一つの組織として対応することが求められている。	
	12	現代社会における教育課題：（１）教師の多忙化 様々な現代的教育課題について検討する。教師はなぜ「忙しい」のか？	
	13	現代社会における教育課題：（２）学校と地域の連携 様々な現代的教育課題について検討する。学校が地域社会に対して開かれることが求められている。	
	14	現代社会における教育課題：（３）学校安全への対応 様々な現代的教育課題について検討する。学校内外における児童生徒の安全をいかに守っていけばよいのだろうか。	
	15	まとめ 人口減少社会に求められる教育とは何か 日本社会が構造として抱えてしまった人口減少の問題について検討し、今後の教育のあり方を展望する。	
	16	定期試験	
授業形態	教科書を用いた講義を中心に進める。 アクティブラーニング：①：10回，②：5回，③：0回，④：2回，⑤：0回，⑥：0回		
達成目標	１．近代社会に対する批判的視点を身に付けるとともに、現代の学校教育に関する社会的、制度的事項について、基礎的な知識を身につけるとともに、それらに関連する課題を理解する。 ２．近代社会に対する認識を深めながら、それらに基づいて学校と地域との連携に関する理解を深める。 ３．学校安全への対応に関する基礎的知識を学校教育の経営的事項の関連において理解する。		
評価方法・フィードバック	定期試験を60％、授業中の課題および出席状況を40％の割合で総合的に評価する。原則として、課題等のフィードバックは課題を出した次の回において授業内で実施する。		
評価基準	秀＝目標達成100～90％ 優＝目標達成89～80％ 良＝目標達成79～70％ 可＝目標達成69～60％ 不可＝目標達成59％以下		

教科書・参考書	教科書 飯田浩之・岡本智周編著『MINERVAはじめて学ぶ教職6 教育社会学』ミネルヴァ書房、2018年参考書 授業中に適宜指示する。
履修条件	教員免許の取得を希望している者であること
履修上の注意	自分がこれまで受けてきた学校教育を客観的に見つめ直し、教員として教育をする側に立つことの意味を広い 視点から捉え直します。授業を通じて、将来教員になった時に何をするのか、よく考えるきっかけとしてくだ さい。
準備学習と課題の 内容	①講義までに教科書の該当箇所をよく読んでおくこと（予習1.5h） ②授業後に教科書とノートを利用して学習した内容を復習し、その内容に関連する教育時事問題があれば、検 討分析すること（復習1.5h）
ディプロマポリ シーとの関連割合 （必須）	知識・理解：40%、思考・判断：20%、関心・意欲：20%、態度：10%、技能・表現：10%
DP1 知識・理解	
DP2 思考判断	
DP3 関心意欲	
DP4 態度	
DP5 技能・表現	